

ロタウイルス感染症予防接種について

◆ロタウイルスとは

ロタウイルスによって引き起こされる胃腸炎で乳幼児期（0歳から6歳頃）にかかりやすい病気です。ロタウイルスは感染力が強く、ごくわずかなウイルスが体内に入るだけで感染してしまいます。

普通、5歳までにほぼすべての子どもが感染すると言われていますが、乳幼児は感染すると激しい症状が出るのが多く、水のような下痢、吐き気、嘔吐、発熱、腹痛などです。症状がひどくなると脱水になり点滴や入院が必要となることがあります。

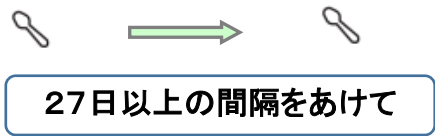
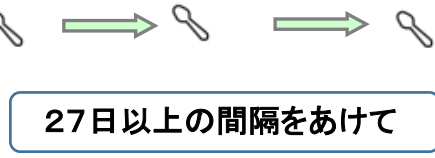
【対象年齢・接種スケジュール】

ワクチンが2種類あり、それぞれ回数と接種時期が異なります。

対象年齢：ロタリックス（1価） 出生6週から生後24週まで

ロタテック（5価） 出生6週から生後32週まで

・いずれのワクチンも、初回接種は生後14週6日までに終わらせてください。

ワクチン種類	標準的な接種時期	接種回数	接種スケジュール
ロタリックス (1価)	生後2か月から 生後24週まで	2回 経口	 27日以上の間隔をあけて
ロタテック (5価)	生後2か月から 生後32週まで	3回 経口	 27日以上の間隔をあけて

【副反応について】

予防接種の副反応に腸重積症があります。腸重積症とは、腸と腸がはまりあう病気です。

以下のような症状が一つでも現れたら、腸重積症が疑われます。接種後7日以内に下記の症状がある場合は、すみやかに接種した医療機関を受診してください。

接種した医療機関とは別の医療機関を受診する場合は、このワクチンを接種したことを医師に伝えてください。

- 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- 嘔吐を繰り返す
- ぐったりして顔色が悪くなる
- 血便がでる

【予防接種を受けることができない人】

- ① 腸重積症の既往歴のあることが明らかである
- ② 未治療の先天性消化管障害がある
- ③ 重症複合免疫不全症の所見が認められている
- ④ 明らかに発熱がある(37.5℃以上)
- ⑤ 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかである
- ⑥ 過去にロタウイルスワクチンの成分でアナフィラキシーを起こしたことがある